

MSK ミュージックワールド

第8回定期演奏会 混声合唱団 あかり

2018年5月3日(木・祝)

14:00 開演(13:30 開場)

調布市文化会館たづくり くすのきホール

入場料 1,000 円(全席自由)

I 信長貴富作品より

「しあわせよカタツムリ」にのって」「夜明けから日暮れまで」他

II ミサ・ブレヴィス ～平安への祈り～ 上田 益 作曲

III ミュージック・フェア イン AKARI

アメリカンフィーリング・忘れな草をあなたに・時代・群青
恋は水色・砂に消えた涙・雨に唄えば・愛の讃歌 他

指揮 木野村 雅子

ピアノ 旻間郁子 電子オルガン 橘 光一

<交通案内>

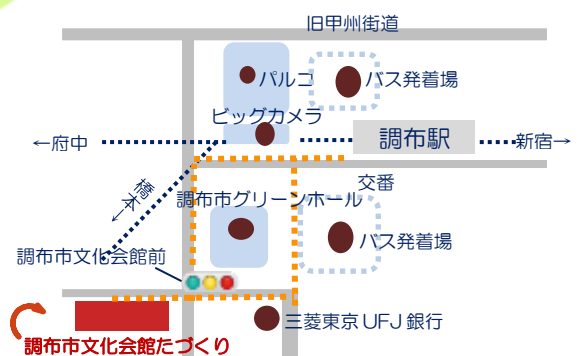
京王線調布駅中央口下車 徒歩3分

- ・新宿駅から特急で約16分
- ・分倍河原駅から準特急で約10分
- ・橋本駅から急行で約22分

<チケット申込・お問い合わせ>

深町 090-8592-2444
E-mail/marchi@ozzio.jp

<後援:調布市音楽連盟>





= 平和と祈り =



あかりの定期演奏会も8回目を迎えました。今回も平和と祈りをテーマにしつつ、様々なジャンルからプログラムを組みました。小さな祈りではありますが思いを込め歌いたいと思います。

Iステージは信長貴富作品から演奏します。2005年に出版された「旅のかなたに」から3曲と、3. 1. 1の震災後に生まれた曲です。どちらも信長氏らしい音の組み合わせが美しく、味わい深く練習に励んでまいりました。IIステージは、上田益氏の宗教曲第4作目となる「ミサ・ブレヴィス～平安への祈り～」。2016年9月、復興祈念、平和への祈りを目的とした上田氏主催のレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」において、フランシスコ法王に献呈する榮譽を与えられた曲です。IIIステージは皆様になじみ深い国内外様々な曲を集めました。今回は1950年代から1960年代のポップスが中心となります。

休日の昼下がり、くすのきホールでお過ごしいただければ幸いです。皆様のご来場をお待ちしております。

木野村 雅子 (指揮)



国立音楽大学卒業。幼少の頃から音楽に親しみ、羽場和子・立川澄人・宍倉正信各氏にステージングを学ぶ。在学時代より児童合唱団指導の他、個人・合唱団などのピアノ伴奏で活躍。あかりでは創立当時(2010年)より指導にあたる。歌う・弾く・振る・創る他、一人で何役もこなす音楽の達人であり、それらを駆使しての企画力や指導・演出・編曲では定評がある。特に、ポピュラー曲・アリアなどのアレンジでは好評を得ている。

東日本大震災後、音楽を通して支援活動を展開し現地の子供達との交流やジョイントコンサートを開催。震災直後作曲の「あきらめないで」は、釜石小学校の復興歌となった。一昨年秋には、ハンガリー・オーストリアでの演奏会に出演する機会を得るなど、音楽的信頼も厚い。現在、様々なニーズに合わせた個人・グループ・合唱団(「くにたち混声合唱団ときわ」「調布市医師会コーラス」など)の指導やコンサートの企画を通し、“音楽をする”楽しさや喜びを広めている他、合唱講座の講師や各コンクール審査講評も務める。MSK ミュージックワールド主宰。平和と祈りをテーマに演奏活動を展開している。

遊間 郁子 (ピアノ)



国立音楽大学ピアノ科を主席で卒業。武岡賞を受賞。在学中に東京文化会館推薦音楽会に出演。読売新聞社主催新人演奏会に出演。第28回文化放送音楽賞を受賞。三谷礼二、属澄江、高尾茂治、高市希久枝、内藤和子、仲祥子、土屋律子の各氏に師事。歌曲のピアノ、モーツァルト等のオペラのチェンバロ、邦人オペラ作品のピアノパート等、歌とのアンサンブルを中心に、ソロや室内楽でも活動している。最近スペイン、イタリア近代、東欧・ロシア歌曲コンサートの企画・演出、ピアノ演奏で活躍。二期会、東京室内歌劇場ピアニスト。日本演奏連盟会員。東京室内歌劇場会員。

橘 光一 (オルガン)



洗足学園短期大学音楽科電子オルガン専攻、同大学音楽学部パイプオルガン科卒業。全日本電子楽器教育研究会の新人演奏会、日本オルガニスト協会の新人演奏会に出演。カワイ音楽コンクール全国大会グランプリ受賞。オペラやミュージカルの伴奏、NHK「あいうえお」をはじめ、東京国際フォーラムのオープニングコンサート、長野パラリンピックカウントダウンコンサート、「さとうきび畑こんさーと」(沖縄平和祈念堂・昭和女子大学人見記念講堂、東京オペラシティ)等、多くのコンサートに出演。CDにブルックナー交響曲第9・8・7番(キングインターナショナル)など多数。また、リットーミュージック・ピアノスタイルにてアレンジ・模範演奏を手掛ける。新国立劇場開場記念公演「現代舞踊パノラマ展」では自作自演で好評を博す。また2005年7月には世界吹奏楽大会WASBE2005でシンガポールにてソリストとして出演、喝采を浴びる。2013年7月、被災地支援コンサート(北上市)に参加。電子オルガンを駆使しての宗教曲伴奏では好評を博している。現在、合唱団との共演や学校でのコンサートなど、プレイヤーとして活躍中。

